

## 定例会：どなたもおいでまい！

TRHの定例会は、毎月第4月曜日に行うことに決まりました。現在は、『リカバリー』カタナ・ブラウン、坂本明子監訳、金剛出版を読んでいます。栗林コミセンで行い、15時からですが、これは当事者の方も参加しやすいように時間設定したつもりです。先月は、会員も含めて10名の集まりでした。無料ですので、どなたもおいでください！(TRHのホームページ：<http://www.geocities.jp/recoveta/>)

## 相談支援事業所EVEN 発進！

来る10月1日より相談支援事業所EVEN(いーぶん)が事業開始予定です。地域移行支援、地域定着支援、計画相談、障害児相談支援を行います。特に、地域移行は県内で実績がゼロに等しいということで、何とか現状を打破していきたいと思っております。関係者の皆さん、どうぞご協力のほどお願いいたします。

電話：070-5680-0916

メルアド：[hillman@tea.ocn.ne.jp](mailto:hillman@tea.ocn.ne.jp)

ファックス：050-3737-7151

## 》NewsNews 《

来年度の『リカバリーは起きる』講演会の講師が内定しました。淡路障害者地域支援センターの柳氏です。もちろんピア活動についてお話していただきます。現在定例会のなかで、内容を参加者の皆さんで検討中です。まだまだ他の方も募集します！香川にももっと広がれ！ピア活動！



Takamatsu  
Recovery & Hope

## TRH通信発刊

この香川の地において、この通信を通して、何とかしてリカバリーに関することを発信していかななくてはと感じております。リカバリーとは障がい者にも使われる言葉のように理解されているようですが、決してそうではありません。私自身がこのNPO活動を通して、自己実現の真っ最中ですよ！人間は成熟していくものであり、またどの人も成熟を権利として具えられているものだと思います。そうです。リカバリーはどの人にも与えられている成熟の機会なのです。

# TRH通信2014.9.vol.1

NPO高松Recovery & Hope 発行責任者：齋藤 工

## リカバリーフォーラム行ってきました。

去る8月29日30日と東京池袋にて第6回リカバリー全国フォーラムに参加してきました。お金には代えられない素晴らしい体験をすることができました。順次HPに報告書を書いていきますが、なんといっても当事者の方たちのエネルギーがすごい！！苦しみを乗り越えて来た人たちの力は、本当に強いものと実感しました。

来年は是非会員の皆さんにも、関係者の方たちにも行って欲しい。是非行って、人間の本来の強さを感じて欲しいです。もっと言えば、リカバリーフォーラムに近いことを将来的に香川でもできるということだと思います。

## 岡山ACT見学

去る7月24日にACT-Zero岡山を見学してきました。むつみ会の理事長の吉村さんと行ってきました。午前中のみ研修でしたが、とても勉強になりました。「どれくらいの利用者がいれば経営は安定しますか？(齋藤)」「そんなことを考えるより、その人をどのように支援したらよいかを考える。そうすれば、自ずと結果はついてくるもの。(藤田Dr.)」こんなやり取りで、最前線の厳しさと、楽しさはおおよそ見当がつくと思います。スタッフの皆さんが、ミーティングでどんどん前向きな意見を出していたのが感動的でした。ACTを本当にやりたいという人がいれば、いつかできるものだと改めて確信した研修でした。

## リカバリーフォーラム感想

今回初めてリカバリーフォーラムに参加したことで当事者の可能性に関して大きく考えさせられることになった。司会や運営を当事者が担当していることは勿論、参加者の多くが当事者ということによって皆、意欲的に、そして未来をしっかりとみて活動することができていた。そのような前向きな当事者と関わりあうことで自分の中で当事者、家族に対してどのような援助を行っていけば良いのかをなんとなくではあるがイメージすることができた。当事者に限らず誰しにもいえることではあると思うが、その人にとって居心地の良い場所を作っていくことが重要でTRHで実現することができれば良いと思った。いや、しなければならぬ。皆さんのご協力が必要と思っておりますのでどうかよろしくお願ひします。(Y・F)

## ＜来月の予定＞

- ・10月11日(土)  
14時～15時  
理事会
  - 15時～17時  
家族学習会の  
企画会議
  - ・10月27日(月)  
15時～17時  
定例会
- 場所はいずれも  
栗林コミセンです。  
(紙面が足りないぞ)